

第5回 新庁舎整備検討委員会 議事録

1 開催日時

令和6年9月3日 午後14時00分から

2 開催場所

三島市役所大社町別館1階防災研修室

3 出席者の氏名

(1) 委員

池田委員長、蓼沼副委員長、石川委員、石渡委員(代理:坪井氏)、前島委員、中村委員、杉本委員、山田委員 (欠席者:三宅委員、足立委員)

(2) 事務局職員

(公共財産保全課)

山下部長、田中課長、佐野副参事、大嶽室長、坂本副主任、山下技術主査、石井技術主査、渡辺技師、野津

4 会議の公開・非公開

公開

5 傍聴人

0人

6 委員会の内容

(1) 開会

(2) 議題

1 新庁舎の整備地について

2 基本構想(案)について

議題1、2をまとめて事務局が説明

<質疑応答>

| | |
|-----|--|
| 委員 | 跡地等活用の具体的な提案をしているが、議員の同意を得られたかのような説明だと感じた。位置条例の議決が無い中で具体的に進めてよいのか? |
| 事務局 | 位置条例の上程は令和7年6月を予定しており、準備を進めている。現在に至るまでに各候補地における比較などから、北田町(現 |

| | |
|-----|---|
| | <p>在地)の場合、工事期間が6年かかり、利便性の低下や費用の増加なども懸念されると認識している議員の方も多くいる。</p> <p>お示した案は、まちなかの賑わい創出について、あくまでイメージとして捉えていただきたい。また議員に説明した際にも、まちなかの活性化は必須と考える議員が多かったが、跡地活用の内容については疑義が出なかったため、賛同いただいているものと理解している。</p> |
| 委員 | <p>整備地を決めてから跡地等活用の具体的な検討に入るべきと考えるが、それに対する見解は？</p> |
| 事務局 | <p>新庁舎整備事業においては、跡地活用が最大のポイントと捉えていたため、南二日町広場に移転と意思表示をするのであれば、まちなかの活性化に対するイメージを伝えないと議員のご理解を得られないと考えていたことから、イメージをお示した。なお、観光バスターミナルなどにおいては、事業者と打合せを行い、具体的に動き始めているところもある。まちなかの回遊性を高めることについては、庁内の関係各課である程度の話をしたうえで、資料として提示している。</p> |
| 委員 | <p>新庁舎にまとめる施設で各地区の備蓄品倉庫を新庁舎に入れ込むとあるが、地域の備蓄品なのか？能登半島地震をみても、いろんな地域で分断される可能性がある。1箇所まとめてしまうと危険ではないのか？</p> |
| 事務局 | <p>防災備蓄品について、各避難所には、既に必要な備蓄品は全て備えてある。コミュニティ防災センターの備蓄品は、あくまで補充するための備蓄品となっている。また各所に全種類の備蓄品があるわけではなく、偏りがある。現在、備蓄品の状態や個数を確認するためには、分散した場所について確認する必要があることから、1箇所に集めることで、効率的に確認作業ができるようになる。</p> |
| 委員 | <p>能登半島地震においては、実際に道が分断されていた状況があったため、緊急路を確保することによって安全確保については理解した。現在において、まだ対策がされていないようであれば、備蓄品が滞る心配があるため、市民の安全確保についてはご配慮いただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>市民の安全確保については万全な対応を整えていきたい。</p> |
| 委員 | <p>南二日町広場が整備地案となったことについて、北田町(現在地)の周辺住民における交通の利便性や市内各所の住民が新庁舎に来やすくなる交通アクセスについて、考え方を教えてほしい。</p> |
| 事務局 | <p>車で来る方は、国道や旧下田街道と接しており、電車で来る方は、最寄り駅から徒歩2分程度であることから、利便性は上がる可能性が高いと考えている。またバスを利用する方は、コミュニティバスの路線を変更して、各地区から新庁舎(南二日町広場)に来やすくなるようなルート変更をしていく方針である。ただし、詳細については、今後検討を進め、市民の皆様にご不便をかけないような対策を講じる。現状、北田町(現在地)周辺住民で、徒歩で来られている方については、コミュニティバスなどで来られるような方法を検討していく。</p> |
| 委員 | <p>国はウォークアブルなまちにしていくように推奨している。それに伴い、地方自治体において、郊外と中心部をつなぐバスの内、特に民間のバスを活用している自治体では、急激に運行本数を減らしているところが多く、問題となることがあるが、三島市では対処を検討していることが分かった。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>まちなかの住民に対しては、パークアンドライド方式など非常に先行的な例を示しており、魅力的だと感じた。以前に三島市にきた際に、道路渋滞などがあり、観光客のみではなく、地元住民においても相当な交通に対するストレスがかかっていると感じた。地元の方に観光客を受け入れやすくする仕組みという意味でも、提示された案は有効的だと思うため、地元の皆様に有益になることが伝わるような説明や資料作りをしてほしい。</p> <p>カーボンニュートラルに向けた具体的な取り組みが多く示せるポイントで、アピールされていないのがもったいないと感じる。今までのまちづくりにおける取り組みでの達成されていることやプランを実現することによって、環境面における市としての取り組みを示すことで市民の皆様に理解していただけたと感じた。防災の側面も合わせたレジリエンスを加えて検討していただくことが、非常に重要だと考える。市庁舎の移転で、地域の自治力を上げることに繋がるのが分かり、安心が増すような表現をした方が良いと感じる。</p> |
| 事務局 | <p>跡地活用のイメージには、まだ様々な要素を足し込めると感じている。環境や防災の部署とイメージを共有し、今後、目指すイメージを合わせることで、様々な側面から良くなることをアピールできると考えている。跡地活用については、別の基本構想をつくりたいと考えているため、その中で環境・防災面についても検討していく。</p> |
| 委員 | <p>他の自治体からの環境を重視した様々な施策が上がってくるなかで、エネルギーをうまく織り込めている自治体は多くないと感じる。環境面だけでなく、エネルギー面におけるCO2排出量削減などに配慮することで、経済性にもつながると考えるため、工夫して欲しい。</p> |
| 委員 | <p>市全体の考え方がある中で、新庁舎においてはこういった考え方であるという、限定的である旨が伝わるような説明にした方がよいと感じる。</p> |

3 跡地等を活用したまちなかの賑わい創出について

議題3を事務局が説明

<質疑応答>

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>現在想定している建物の屋上は平らで大きく面積が取れるのか？</p> |
| 事務局 | <p>現在の想定では平らな屋上を想定している。環境面における創エネルギーの点で、同じ規模の建物を低層にすればするほど、屋上の面積は広くなり、太陽光発電設備などを多く設置することができるため、優位と考える。防災面においては、ヘリポートなどが必要であると考えており、ある程度の面積が必要と想定している。南二日町広場を選定した理由として、北田町(現在地)の敷地に比べ、低層の建物にでき、屋上面積が広くなることにより、環境面や防災面においても優位であることが理由の一つとして挙げられる。</p> |
| 委員 | <p>ヘリポートを設置してもらいたいため、新庁舎に備えるべき機能として記載してほしい。</p> |
| 事務局 | <p>防災の観点からヘリポートは必要と考えているため、追記する。</p> |
| 委員 | <p>防災面について、市の業務全てが電子機器を使用すると思うが、サーバーなどの取り扱いがBCPの観点から検討されているのか？耐震や耐火の性能を有する堅固な建物だからよいのか？物理的にサーバーを庁舎ではなく別の場所に確保するなどBCPの考えが必要と感じるがどうか？</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | サーバー機能の安全確保について、現在、外部クラウドを利用する流れが庁内の別部署で検討がされている。そういった要素も分かりやすく追記したいと考えている。保管するサーバー機能においても建物の免振や対象フロアの床免振などの手法も考えられる。外部クラウドの利用などにおいては、新庁舎整備前に導入が進むと担当部署から聞いているため、先行して構築された後に新庁舎で引き継ぐものと捉えている。 |
| 委員 | 基本理念について、資料の流れとして、市民意見などから基本理念を作成したうえで、いきなり建物の具体的な機能へ繋がっているように感じる。市民意見などからのどういう庁舎を望み、その対応として、どのような庁舎にする考え方なのか追加した方がよいと感じる。一般的な庁舎機能以外にも三島市ならではの機能追記した方が意見を出した市民としては良いと感じるのではないかと。 |
| 事務局 | 今回の資料は基本理念、備えるべき機能のみを示したものになっている。この2点は場所を選定しないと示せないものであったため、このタイミングでお示した。これまでに説明しているプロセスの部分を合わせて、基本構想に記載する予定である。 |
| 委員 | 環境面について、ZEB化やBEMSなど最新のものを想定していただいているが、建設時のCO2だけでなく、建設から解体までを想定するLCCC02を意識したアピールが必要であると考えている。いかに省エネではなく、三島市としての特徴を生かした視点があるとよい。 |
| 事務局 | 例えば南二日町広場では大場川が隣接しているため、川を生かした要素も考えられる。しかし、現時点は基本構想であるため、表現を工夫していきたいと考えている。基本計画など先に進むほど、凝縮されたアイデアが出てくると考えているため、段階的に応じて整理していきたい。 |
| 委員 | 島田市新庁舎は昔の庁舎に比べ、働いている職員が働きやすいような印象的であった。機能ももちろんだが、モチベーションの向上も非常に大事だと思う。 |
| 委員 | これから検討の中で、防災拠点機能の中に災害時受援空間と記載があるが、有事の際は、庁舎内が大変混雑する。受援によって大勢の人がくる中で、業務が多岐にわたるため、対応を検討する必要がある。基本理念の具現化したうえで、備えるべき機能への繋がりが分かるようにした方がよいと考える。 |
| 事務局 | 現状、窓口業務改善の観点から、基本計画を進めるうえで、各窓口部署を集め、委員会を立ち上げ、視察をする予定としている。有事の際の検証についても、今後議題に挙げていきたい。 |
| 委員 | 有事の際は通常と異なる業務をすることが多く、他部署と一緒にやることもあるため、窓口部署のみでなく、関係部署を整理して検討してほしい。 |

(3) 閉 会